

2022年5月22日 主日礼拝賛美歌

●『讚美歌』56番（1、2節）

1. なぬかのたびじ やすけくすぎて
みまえにつどい かしこみあおぐ
きょうこそあめの やすみのしるし
2. あがないぬしに よりていのれば
みいつくしみの みかおをむけて
つみとがゆるし やすきをたまえ
アーメン



●『讚美歌21』46番

- すべてのひとよ しゅをたたえよ
すべてのひとよ しゅをたたえよ

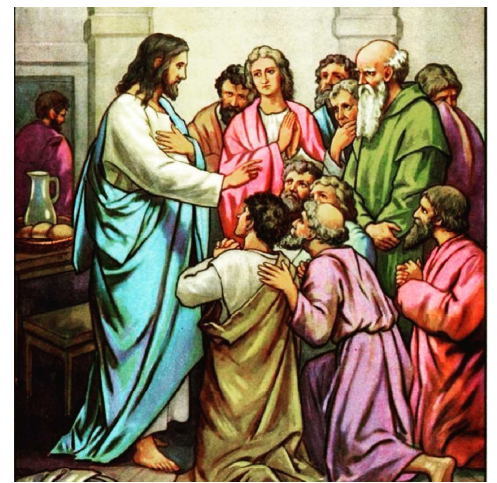
●『讚美歌』157番

1. みくににのぼりし 主イエスをあおぎ
まよいとなやみに われはうちかつ
あめなるわがしゅは よきときわれをば
めさせたまえ
2. あめなるわがしゅは たまものうけつ
われまたいこいを よそにもとめじ
かしこにつみたる たからをしたいて
こころいそげば
3. わがしゅよ みくにの しるべしたまえ
まごころつくして みあとをたどり
ついにはやすけく よをさるさいわい
あたえたまえや
アーメン



● 『讚美歌 21』 338番

1. しょうりのよろこび てんしはうたい
めぐみはあふれて おそれはきえる
しゅはてんにあげられ おうぎについた
2. このよにおいては ひとのすがたで
みかみのもとでは ちゅうほしやとして
しゅイエスはかわらず いまもとりなす
3. おそれをいだいて さまようものに
やくそくはたして せいれいおくり
あいとちからとを みたしてください
4. ハレルヤ ハレルヤ せいれいうけて
ハレルヤ ハレルヤ みかみをあおぎ
ハレルヤ ハレルヤ みこをたたえよう
アーメン



● 『讚美歌』 541番

1. ちち・みこ・みたまの
おおみかみに
ときわに たえせず
みさかえあれ みさかえあれ
アーメン

